

冬期練成ゼミ プレテスト

中学3年 国語

実施日

氏名

正答率

—

問題番号に「✓」の印がついた問題は解かなくてよいです。

1

【漢字・語句・文法・作文】次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

やらない問題



来週の日曜、祖母の家に農作業の手伝いに行くことになった。今から宿泊の①ジュンビをしておこう。私は畑を②タガヤす作業が大好きだ。③ぼかぼかと太陽にあたためられた土にくわを入れたときの感触は、なんといいえない。体力が許す④限り、⑤ずっとやっていたいと思う。

(1) — 線①「ジュンビ」、②「タガヤ(す)」を漢字で書きなさい。

①	
②	

(2) — 線③「ぼかぼかと」が修飾していることばを、同じ文の中から一文節で書き抜いて答えなさい。

--

(3) — 線④「限」の部首名を書いて答えなさい。

--

(4) — 線⑤「ずっと」の品詞名を書いて答えなさい。

--

正答数

5

2

【文学的文章】次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

やらない問題



「さあ、さあ、お起き！ お起き！」
「さあ、さあ、お起き！ お起き！」
体が可愛いと思うのなら、もう少し眠らせてくれてもよさそうなものだ。この間、学校で*修身の時間に「この身体は両親からさずかったものだ、吾々は身体を大切にしなければならぬ、それが先ず第一の孝行である。」と。そうだ！ 自分の体が今何よりも睡眠を欲しているところだ。それに逆らうことは身体を粗末にすることだ。……つまり親不孝だ。何という俺は孝行者であろう。母は、人としてだれでもが心得て居なければならぬ大切な金言を知らないのだろうか？ 母は子供の時あれを教わらなかったのだろうか……ああ俺は何という不幸せだろう。この心が解ったら、①母はわが子の孝心に嬉し涙をこぼさなければならぬ。②新しい筈なのに——。

「新一さん、お起きなさいまし。お母さんに叱られますよ。ね、新一さん！」と女中お松の声。聴く耳もたぬ、安心して眠る。……ああそうだ。不幸と思ったのは俺の過失だった。母は矢張りあの金言を弁えていたのだ。孝子の心が初めて解ったのだ！ 何という俺は②親孝行者だろう。母は屹度どんなに悦んでいるだろう。でお松に代わらせたのだ。つまり「もっとと眠っておいで。」という母のありがたい慈悲なのだ。お母さん、子は悦んでいます、③決してお母さんのお心に逆らいません。修身の教訓をこれ程適切に応用した者は一人もないだろう。俺はこんな